

マストビーラヴドの12

全40口 1口60万円（総額2,400万円）

木村哲也厩舎 予定

●提供：ノーザンファーム ●生産：ノーザンファーム ●繋養：ノーザンファームYearling

141

スウェプトオーヴァーボード × マストビーラヴド [牡]



*スウェプトオーヴァーボード Swept Overboard 芦 1997	*エンドスイープ End Sweep 鹿 1991	*フォーティナイナー File	Mr.Pro prospector
	シーアアイス Sheer Ice 芦 1982	Broom Dance	Dance Spell
		Cutlass	Witching Hour
		Hey Dolly A.	Damascus
		Halo	Aphonia
		Wishing Well	Ambehaving
		*ノーザンテースト	Swift Deal
		ダイナシュート 栗 1982	Hail to Reason
			Cosmah
			Understanding
*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986		Mountain Flower	
		Northern Dancer	
		Lady Victoria	
マストビーラヴド 栗 1993		*ヒッティングアウエー	
		シャダイマイ	*ファンシミン(9)

POINT ポイント

無駄肉の少ない均整の取れた馬体に、仕上がりの早さと機能性の高さを感ぜずにはいられません。放牧地ではキビキビとした回転の速い動きの中にも柔軟性に富んだバネに優れたフットワークを披露しており、末脚は相当にキレそうな印象を抱かせます。普段は大人しく、必要な時にのみ前向きさを出す気性の持ち主で、武器である末脚を最大限に発揮するために必要な条件も既に備えています。全兄が米G2勝ちの実績だけでも心強い材料ですが、半姉ライクラフトもG1勝ち馬であり、エンドスイープ系との相性の良さが後押ししているとなれば、本馬は間違いなく勝負の1頭です。

FAMILY 母系

母の父 *サンデーサイレンス Sunday Silence は米国産、米年度代表馬、米9勝、ケンタッキーダービー-G1。本邦チャンピオンサイアー。本邦BMSチャンピオン。【BMS：主な産駒】ローズキングダム(ジャパンC-G1)、アドマイヤムーン(ジャパンC-G1)、スクリーンヒーロー(ジャパンC-G1)、ヴァーミリアン(ジャパンCダート-G1)、ロゴタイプ(皐月賞-G1)

母 マストビーラヴドは3戦。産駒
ベイトリオティック(00 牡 栗 *ジェイドロバリー)南関東(公)5勝
ブラウトリート(01 牡 鹿 *ジェイドロバリー)2勝、石川(公)8勝、中日杯4着

ライクラフト(02 牝 鹿 *エンドスイープ)6勝、桜花賞-JPN1(芝1600m)、NHKマイルC-JPN1(芝1600m)、フィリーズレビュー-JPN2(芝1400m)、阪神牝馬S-JPN2(芝1400m)、同4着、ファンタジーS-JPN3(芝1400m)、秋華賞-JPN1 2着、高松宮記念-JPN1 2着、ローズS-JPN2 2着、マイルチャンピオンシップ-G1 3着、阪神ジュベナイルフィリーズ-JPN1 3着

ディマクコンダ(04 牝 栗 *バチアー)1勝。産駒
ラインロバート：1勝、[Ⓞ]

ダノンマスターズ(05 騾 鹿 *シンボリクリスエス)1勝
フロレンティーノ Florentino(06 騾 鹿 *スウェプトオーヴァーボード)米4勝、ジェファースンカップS-G2(芝9F)、トランシルヴァニアS-G3 3着

アドマイヤロイヤル(07 牡 鹿 キングカメハメハ)5勝、東京ゴールデンプレミアム(D1600m)、多摩川特別(D1600m)、プロキオンS-G3 2着、オアシスS-OP 2着、同3着、すばるS-OP 2着、樺S-OP 2着、武蔵野S-G3 3着、同4着、アハルテケS-OP 3着、若手[Ⓞ]入着、南部杯-JPN1 3着、[Ⓞ]

ヴァナディース(08 牝 栗 *ロックオブジブラルタル)1勝
メイショウアカフジ(10 牡 鹿 メイショウサムソン)入着、[Ⓞ]
フライングフジ(11 牡 黒鹿 *チチカステナンゴ)未出走

祖母 ダイナシュートは4勝、京成杯3歳S-JPN2、七夕賞-JPN3、新潟3歳S-JPN3、京王杯オータムH-JPN3 2着。アドマイヤマックス(高松宮記念-JPN1)、ホーネットピラス(桜花賞-JPN1 3着)の母